

# 祇園丸

網元  
祇園丸

第31号 平成22年3月11日発行

〒797-0113

愛媛県西予市明浜町狩浜 2-12

(TEL) 0894-65-0918

(FAX) 0894-65-0920

## 狩浜の昔

昭和40年ごろのちりめん漁の風景

昭和35年ごろまでは ほうたれ漁が主で 夜は沖(ほうたれ漁)に出て 昼は山(まつまいも・なし)で生計を立てていました。 が、このころを界に 海は昼間のちりめん漁に 山は 稲穂類に変わってきました。 当時の生活は とても 裕福とは いえませんでしたが 地域のみんなで 同じ仕事を行い、 どこの家の子供も 自分の家の子供のように 育てられました。 索理・人情たっぷりで とても 心豊かな地域です。 今も その気持ちだけは受け継がれています。

狩浜の里から 三月に入り 暖かい日が続くなっています。 また真冬日になり 雪が降りました。 桜の不も、さぞかし驚いたのではなうか。 私達の所では野福岬の桜が有名で バックハリアス式海岸に映える桜かとてもきれいです。 今年は少し早く、三月下旬が見頃になるかと思います。 一度、来てみませんか。



# 今回のおすすめレシピ

## —ほうれん草の和風じゃこサラダ—

(材料) 2人分

サラダほうれん草 1束、ちりめん 40g、豚バラ薄切り肉 80g、焼玉のり(全形)  
1枚、白いりごま大さじ2、ごま油、粗ひき黒こしょう、塩

- (作り方) ①. ほうれん草は水にさっとさらして水けを切り、食べやすい大きさに手でちぎる。豚肉は一口大に切る。  
②. フライパンを中火にかけてちりめんじゃこを入れ、カリッとするまでからいりして取り出す。続いて豚肉をフライパンに入れ、上下を返しながらカリカリに焼く。

- ③. ボウルにほうれん草を入れ、ごま油大さじ2を回しかけてからく混ぜる。じゃこ、豚肉を加え、塩、こしょう各少々で味をととのえる。器に盛り、手でちぎった焼のり、ごまと並ぶ。

## —ごまじゃこ青菜炒りかけ—

大根やかぶの葉…つい無駄にしていませんか？細かく刻んでごま油で炒め、酒や水をふって炒め煮にする。火が通ったらちりめんじゃこを加え、しょうゆ、みりんで味をととのえ、仕上げにいりごまを加える。

## 海から

前々より、環境活動の一貫として行ってきたワカメの栽培も新規事業での養殖許可はなかなか取れず、この程、真珠新事業として、県が真珠養殖許可内でのワカメの試験養殖ができるよう規制緩和の措置が取られました。

そこで、兄の佐藤真珠と共同で、お互いの子供達が従兄弟協議会を結成し、試験養殖を始め、少しずつ動き始めました。

しかし、まだまだいろいろな困難があると思いますが、この小さな地域でお互いに助け合いながら、それが何にもかえかげたいことだとうれしく感じています。親として大切に見守ってやりたいと思っています。今後とも子供達のことよろしくお願ひ致します。



## 近況報告 <その1>

5年前に植えた山椒の木も昨年より少し収穫できるようになりました。そこで作業場を改造し、保健所の許可を取り、実山椒の佃煮や山椒ちりめんなどの加工ができるように準備しております。もう、春になると思っていましたが、また冬に逆戻り。少し春の漁が遅れるのではないかと思っています。

## <その2>

先月28日に千利地震による津波警報が出され、岩手県などではカキやワカメ養殖などで、かなりの被害がありました。心配いたしましたが、私共の所では幸い被害もなく、潮位が40cm程上がったくらいで終わりました。しかし、津波の経験がなく、どうしていいか不安な一日でした。